

熊谷市街の今と昔

熊谷商工信用組合は、昭和28年創業から来年令和5年3月で70周年を迎えます。
熊谷市内の町並みを創業当時と現在の写真で振り返ってみました。

市役所通りと北大通り(昭和28年6月)



現在の交差点



星川の様子(昭和27年)



星川は、当時玉ノ池の水源だけではなく川底からも清水が湧き出て、地域の生活や伝統的地場産業「熊谷染」を育んできました。かつて曲がりくねって家々の間を通過していた星川は、昭和28年に整備されまっすぐな川になりました。

現在の星川



熊谷市役所



熊谷町役場
(明治39年～昭和7年、昭和20年～昭和24年)



二期目の庁舎
(昭和7年～昭和20年)

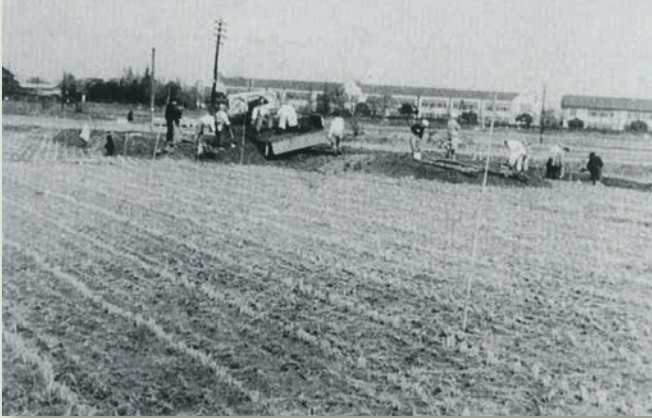


三期目の庁舎
(昭和24年～昭和48年)



現在の庁舎

東入口付近(銀座) (昭和27年11月)



現在の熊谷駅前



当時の市内街並み①



現在の国道17号(筑波から本町)



当時の市内街並み②



現在の市役所通りと星川通り交差点付近



当時の市内街並み③



掲載写真 「熊谷市史 通史編」より
「戦前戦中戦後の熊谷の様子」より

熊谷市街の今と昔

創立30周年時の店舗と現在の店舗

創立30周年時(昭和58年) 吹上支店



現在の吹上支店



創立30周年時(昭和58年) 妻沼支店



現在の妻沼支店



創立30周年時(昭和58年) 寄居支店



現在の寄居支店

